

令和 6 年度 香川県との合同防災訓練報告

1. 開催概要

令和 6 年度の香川県との合同防災訓練は 2025 年 1 月 21 日（火）に香川県高松土木事務所で実施。開催概要は表 1 の通り。

表 1 令和 6 年度合同防災訓練

1. 開会挨拶（13：30～13：40） 香川県技術士会 加藤会長 香川県高松土木事務所長 尾幡所長
2. 内容（13：40～15：30） 1）防災支援協定の概略説明 香川県技術士会 事務局 尾崎重浩 2）災害時の心理を知るクロスロードカードを使った机上型訓練 ・机上型訓練の説明 ・班別に訓練を実施 講師：元香川大学客員教授 岩原廣彦氏 3）講評

表 2 参加者名簿

【香川県】

NO	氏 名	職 位	所 属	班
1	石井 光弘	課長補佐	技術企画課	1
2	渡邊 英人	副主任	技術企画課	2
3	藤平 依彦	防災・監督主幹	長尾土木事務所	3
4	高溝 順一	副主任	長尾土木事務所	4
5	三野 泰宏	防災・監督主幹	高松土木事務所	1
6	納田 陽介	副主任	高松土木事務所	2
7	黒島 正一郎	副主任	中讃土木事務所	3
8	高橋 直希	技師	中讃土木事務所	4
9	三原 一哲	副主任	西讃土木事務所	1
10	秋山 騰賢	専門検査員	西讃土木事務所	2
11	平林 徹典	副主任	小豆総合事務所	3
12	片桐 凜久	技師	小豆総合事務所	4

【香川県技術士会】

NO	氏 名	役職	所属等	班
1	加藤 均	会長	—	—
2	岩原 廣彦	講師	元 香川大学客員教授	—
3	浅野 彰洋	支援活動技術士	—	1
4	飯田 博司	支援活動技術士	㈱設計コンサルタント	2
5	大川 義明	支援活動技術士	—	3
6	小比賀 正昭	監事	小比賀技術士事務所	4
7	合田 吉孝	支援活動技術士	㈱日建技術コンサルタント	1
8	清水 俊介	支援活動技術士	中央コンサルタンツ㈱	2
9	谷野宮 竜浩	支援活動技術士	田村ボーリング㈱	3
10	谷脇 準蔵	幹事	五洋建設㈱	4
11	長尾 洋二	支援活動技術士	四国管制工業㈱	1
12	檜垣 和明	支援活動技術士	鹿島建設㈱	2
13	三井 修二	支援活動技術士	㈱五星	3
14	井上 豪	支援活動技術士	㈱アース・プランニング	4
15	尾崎 重浩	事務局長	㈱四電技術コンサルタント	—
16	前田 幸治	事務担当	㈱四電技術コンサルタント	—

2. 訓練内容と結果

震災の教訓を生かすために作られた「クロスロード」を 4 班 6 名に分かれ実施した。

クロスロードとは、阪神・淡路大震災で、災害対応にあたった関係者の話をもとに作成されたカードゲーム形式の防災教材で、設問には「Yes」「No」どちらを選択しても犠牲を払わなければならないような「ジレンマ」が多数登場する。

設問に対し、自分なりの理由を考えた後に「Yes」か「No」か、カードを選択。その後に「Yes」または「No」を選んだ理由を聞くことで、違った意見から多くの価値観や視点に出会うことができる。

あなたは・・・一般市民

台風が接近し避難勧告が出された。今、午前 2 時である。避難所までは歩いて 10 分。このあたりは雨もひどくないし、平成 16 年の台風でも浸水被害を受けてもいない場所であり、周りの人は誰も避難する様子はない。

あなたは避難する（YES）、避難しない（NO）

避難する



避難しない



さて、あなたならどう判断しますか？

訓練では各班それぞれに意見が交わされ、ゲームとは言え、現実に応じた対応が活発に意見交換されていた。

参加者からは、「短時間で究極の選択が迫られ回答が難しいものがあった」、「グループ討議形式で色々な意見を聞くことができた」、「危機対応を考える良いトレーニングになった」などの感想がよせられ、災害発生時にいろいろな場面が発生する中で瞬時に「Yes」か「No」かを判断することの難しさと、自分とは異なる意見・価値観の存在への気づきを得ることができた。

香川県技術士会としては、今後も引き続き訓練内容のブラッシュアップを図ることで、災害支援の知識向上や意識啓発に努めてゆきたい。

文責：かがわ防災技術研究会 谷脇



合同防災訓練状況



合同防災訓練状況



香川県技術士会 加藤会長挨拶



香川県 尾幡所長挨拶



机上訓練（岩原先生による説明）



机上訓練（岩原先生による説明）



机上訓練（グループ討議）



机上訓練（グループ討議）

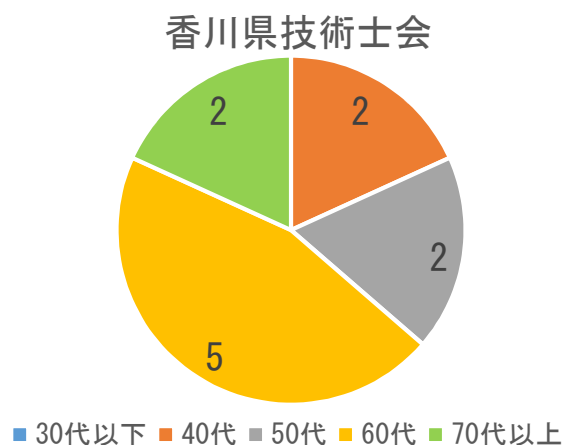
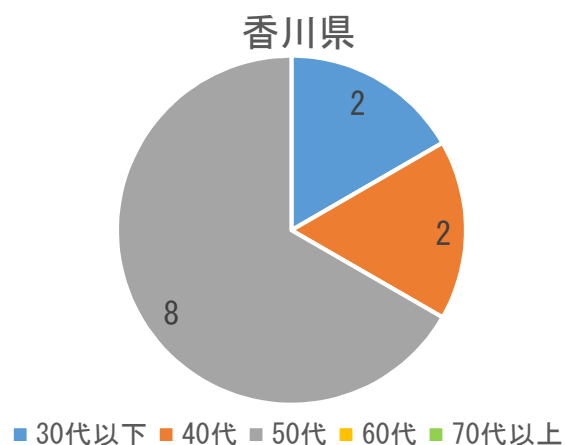
令和6年度合同防災訓練 アンケート結果

実施日時：令和7年1月21日（火曜日）13:30～15:30
 実施場所：香川県高松土木事務所 1階入札室

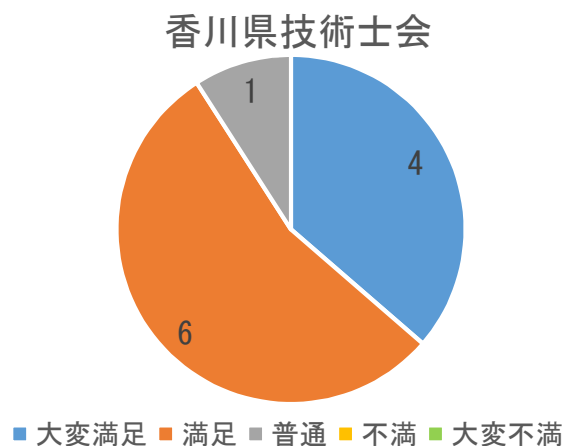
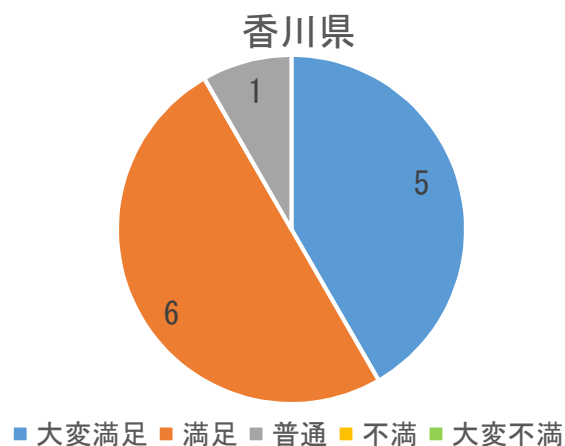
参加者： 香川県 12名
 （アンケート回答数12）

香川県技術士会 12名
 （アンケート回答数11）

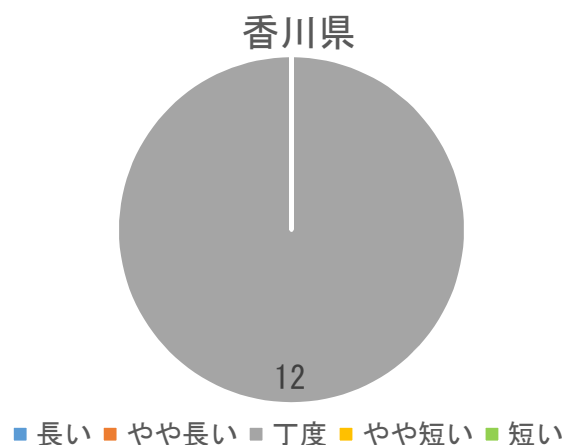
参加者の年齢



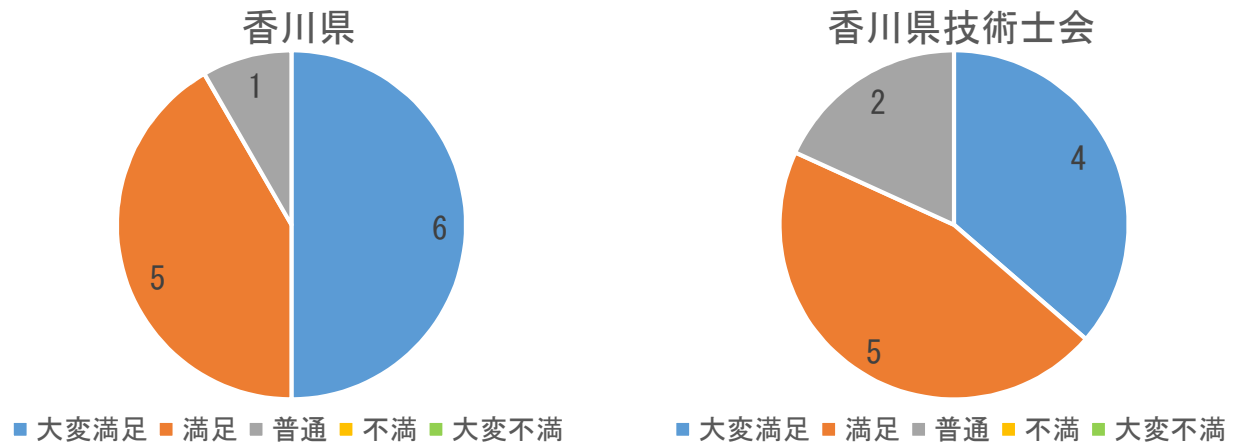
合同防災訓練の内容について



合同防災訓練の時間について



研修スタイル（机上検討・グループワーク）について



研修内容や研修スタイルに関する意見・感想

香川県参加者

- ・ Q & A 方式で回答が難しいものがあつた。
- ・ 究極の選択が迫られ、色々な意見を聞くことができてよかった。
- ・ 非常に有意義な研修であつた。
- ・ 考える時間があつて良かった。
- ・ 判断が難しい場合は多々あると思います。参考になりました。

香川県技術士会参加者

- ・ 全員参画、多様なモノの見方など、非常に参考になりました。
- ・ よいトレーニングになりました。
- ・ 危機に対応する能力をきたえる。
- ・ 自分で考えながら行うスタイルが非常に良かった。
- ・ 知識が増えて非常に良かった。
- ・ 初めての参加であつたが、岩原先生のわかりやすい内容で理解しやすかった。

その他、次回訓練や支援活動について意見・要望

香川県参加者

- ・ 野外の実技を行いたい。
- ・ 引き続き技術士会とこのような機会を設けていただければありがたいです。
- ・ 来年も同じ内容が良いと思いました。

香川県技術士会参加者

- ・ 引き続きよろしくお願いいたします。
- ・ グループワークができるスタイルが良いと思います。
- ・ 防災のソフト面の講義内容は、なかなか資料を読むのみでは理解できず、対面講義方式で非常に有効だと感じた。